

一般質問



事業所支援の拡充を

問 新型コロナウイルス感染症の影響で市内事業所の経営が大変厳しい状況にある中、市の支援として具体策は。



農林漁業のシティプロモーション

問 県の新たな移住支援政策の支援対象に農林漁業が追加された。今後、農業を生かした移住促進策の検討状況は。

答 国・県の月次支援金に、市として上乗せをしていく。

市の支援制度に関する相談対応はもとより、国・県の月次支援金の相談にも対応し、国への申請に必要なID登録や事前確認も市の窓口で対応できるように検討する。

問 国・県の支援の対象外となる多くの事業所も経営が逼迫している。支援の考えは。

答 現在、事業者に対して現況調査を実施している。7月末には取りまとめをし、今後の支援策に反映していきたい。

答 新規就農者に対し、就農初期の収入不安定期を支える生活支援金の給付、さらに今年度より新規就農アドバイザー事業、農地確保の支援、農業用機械の導入等の支援策を創設している。これらの支援策の情報を発信し、農業を生かした移住促進につなげたい。

有害鳥獣対策の可能性

問 有害鳥獣駆除後の個体の有効活用として、有明圏域定住自立圏で連携し獣肉処理加

再発言 業種によっては、少しの収益減で経営が成り立たなくなる。そういう事業者への直接の支援を求める。

入院されている方にも、ワクチン接種できる体制を

問 入院されている方がその病院でワクチンを接種・予約ができない状況が発生している。この状況への対策は。

答 今後、基礎疾患のある方の優先接種を行うため、それぞれの医療機関に相談いただき必要に応じ市も対応したい。

工施設の整備を行う可能性は。

答 広域的に取り組む上で、施設設置場所、整備費負担、運営方法等の多くの課題が想定される。機会を捉え各市町との意見交換等を行いたい。

文化芸術活動の支援

問 災害とコロナに負けない文化のチカラ事業費補助金の申請期間の延長はあるのか。

答 8月1日から再度募集を行う。多くの方が文化芸術に触れる機会をつくりたい。

インフォメーション

■次の定例会は9月です

詳細については、議会事務局(41-2800)までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。



■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口(1階)または市民生活課(2階)奥の階段からお上がりください。

インターネットでも、生中継、過去の録画(過去5年度分)を視聴できます。

■スマートフォン、タブレットでも議会中継が視聴できます。

大牟田市議会では、本会議及び予算・決算特別委員会の生中継と録画中継をインターネット配信しています。

パソコンによる視聴だけではなく、スマートフォンやタブレット等からも視聴できます。

どうぞご利用ください。

■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで9月上旬から閲覧できる会議録をご覧ください。

ホームページでも9月上旬から閲覧・検索できます。

